

第3回アフリカ健康フォーラム

「マラリア X 妊産婦」

主催： 特定非営利活動法人アフリカ日本協議会(AJF)、東京女子医科大学国際環境・熱帯医学講座

協力： 特定非営利活動法人HANDS、公益財団法人ジョイセフ

【日時】 2018年3月27日(火)19時~21時

【プログラム(敬称略)】

進行・運営： 杉下智彦(東京女子医科大学教授/ジョイセフ理事/AJF 会員)

横田雅史(AJF 事務局長/HANDS 代表理事)

◆ 主催者挨拶

◆ 第1部 プレゼンテーション

- 1) 斎藤千佳(認定 NPO 法人マラリアノーモアジャパン シニアプログラムオフィサー)
「ゼロマラリアを目指して」(30分)
- 2) 新福洋子(聖路加国際大学助教/NPO 法人 Class for Everyone 理事)
「アフリカの妊産婦死亡を減らすために」(30分)

◆ 第2部 参加型ダイアログ(45分)

- ✓ 参加者による自己紹介
- ✓ 周りの参加者との意見交換
- ✓ ゼロマラリアを進めるために必要なこととは
- ✓ アフリカで妊産婦死亡を減らすための課題とは、ほか

【講師紹介】

斎藤千佳 (認定 NPO 法人マラリアノーモアジャパン シニアプログラムオフィサー)

NGO 職員、コンサルタント、ユニセフ職員、UNHCR 職員、UNDP 職員、JICA 専門家、東北大学大学院医学系研究科准教授等を経て2017年8月より現職(マラリアノーモアジャパン シニアプログラムオフィサー)。ユニセフではカリブ地域のソーシャルムーブライゼーションや内戦下のアフガニスタンでの冬期緊急保健支援等を実施。UNHCR では東チモールでの緊急対応チーム等に参加。UNDP では UNAIDS を担当。東北大学では人間の安全保障プログラム/国際保健を担当。また、JICA 専門家、コンサルタントや NGO 職員としてジャマイカ、ガーナ、ハイチ、パラグアイ、ナイジェリアなどにおける保健案件や中米の広域案件、フィリピンでの災害緊急支援事業等に従事。

新福洋子 (聖路加国際大学助教/NPO 法人 Class for Everyone 理事)

聖路加看護大学(当時)を卒業、助産師として勤務後にイリノイ大学シカゴ校大学院看護学研究科を修了(博士)。2011年世界保健機関東南アジア地域事務局インターン、2012年聖路加国際大学助教。2012年第一回「明日の象徴」看護・保健部門受賞、2014年、15年秋篠宮紀子妃殿下ご進講。2017年日本学術会議若手アカデミー23期特任連携会員、同24期国際分科会委員長。2018年日本学術会議科学者委員会男女共同参画分科会委員、世界で200名の若手科学者団体、Global Young Academy メンバーに選出。

【第4回アフリカ健康フォーラムの案内(予定)】

- ・日時： 2018年6月
- ・会場： 東京女子医科大学 国際環境・熱帯医学講座 会議室
- ・テーマ： 未定

アフリカ日本協議会 (AJF) : 入会・寄付のお願い

AJFの活動は皆さまの温かいご協力によって遂行することができております。今後も充実した活動ができますように、皆さまからのご支援・ご寄付をよろしくお願いいたします。

・銀行口座： 三菱東京UFJ銀行上野支店 普通口座 5305887 「トクヒ」アフリカニホンキョウギカイ

・郵便振替口座： 00120-3-573276 「特定非営利活動法人アフリカ日本協議会」